

小平市スキー連盟平成26年4月度理事会議事録

出席者: 森屋会長・馬場(智)・酒井・河野・磯部・神原・喜多・千葉・田辺・原山・

欠席者: 磯部・大久保・喜名・菅原・杉山・野崎・馬場(雅)・八重樫・小川顧問

日時 平成26年4月19日〔土〕 午後7時18分～10時00分
場所 小平中央公民館
書記 総務部 神原

議題

◆報告・連絡事項 (都連、体協、他)

* 東京都スキー連盟

◆ ジュニア育成助成金について(申請資料確認等)

ジュニア育成助成金が採択された、今後申請書に名簿を添付して提出する。
当初40名 X2000円=8万円の支給とおもわれるが実質22名分の会計決算で申請する。結果報告は求められていないが東京都と調整して処理する。
小野氏の東京都専門委員の役職に関して次期後継者の検討が必要となるもよう。

* 小平市体協

◆ シニアスポーツ振興事業

予算3万円が決定した。1/6～1/8にマスターズスキー講習会行う。
連盟加盟者からも60歳以上を公募する。上越国際スキー場で開催予定。
検定を行う場合は連盟と協議し実地する。

◆ ジュニア育成推進事業について(状況)

47万円の予算が決定したが正式の通知を確認要。

◆ 監査について(準備など)

◆ 社員総会が3/28日におこなわれた。森屋会長が出席された。

◆ 4/20にグリーンロード歩こう会にスキー連盟代表として原山氏が参加する、

◆ 5/11の都民大会の開会式に森屋会長と原山氏が出席する。

◆審議/報告事項

1. 総務部

◆ 総会について(役員分担/議題検討他)

総会の運営役割分担、議題等の内容は総務部で検討し次回の理事会に発表をし協議を行う。日程、開始時間、参加会費等は前回の理事会で決定されている。

◆ 会計担当より有資格者の事務手数料として1000円を徴収することを総会で丁寧説明報告する。

◆ 会計担当から加盟団体の加盟金、負担金の1.5倍の値上げの予告の提案を総会で行う。

◆ 連盟規約17条に関しては担当者不在につき次回検討とする。

2. 教育部

- ◆ プライズ検定/技術選について(結果報告/決算報告)
3/21～23で実施。森屋会長から報告があった。(運営が手際よく進行し、参加者も多く、役員もやりがいを感じており、大成功と思われる。)参加者はインターネットを通じて名古屋からも参加があり、他に例を見ない66名の参加となった。運営の安全面から役員2名程度の増員の検討が必要と馬場氏より指摘があった。また本連盟からの参加者を増やす努力が必要との指摘もうけた。テクニカル6名、クラウン2名の合格者となった。
決算報告では123913円の黒字となり、承認された。
- ◆ その他(部会報告など)

3. 競技部

- ◆ 来シーズンの大会について(前回の宿題事項など)
3/14～3/15に浅貝スキー場に予約をいれて復活できるように実施をする。
- ◆ その他(部会報告などあれば)
都民大会の結果は田辺氏より3月理事会の議事録の内容が再度報告された。大会でのゼッケンの受け取りで混乱した件で田辺氏より次回から改善する旨話があった。

4. 事業部

- ◆ 総会準備(?)
次回理事会で総会向け内容の討議資料を準備する。体協提出用の事業報告書、事業計画書の説明があり、修正(人数、レース順位が確定者のみ記載する)、派遣事業(国体予選)の追加などをおこなった。
- ◆ その他(部会報告など)

5. その他

- ◆ 決算報告
会計より報告があった。707499円の繰り越し金となった。技術選の黒字が貢献。中止事業の支出減、指導員強化費の支出減等の効果。
来季予算も会費177000円と6万円の増額予算となる。質疑応答があった。算報告書は挙手により承認されました。予算書も承認されました。
監事を石川氏から逢坂氏に修正する。監事に提出承認後ご体協に提出する。
- ◆ その他(
連盟旗は検定の黒のアタッシュケースにいれていたが、不明となっている。
引き続き検索する。

次回理事会

平成26年5月理事会→5月24日を第一候補。理事長が決定する。
6月理事会 6月総会の2週間あたりが妥当。